



みやざき

2015年1月号

〒530-0001 大阪市北区梅田 1-3-1-900
大阪駅前第一ビル9階 宮崎県大阪事務所内
事務局直通 06-4256-8238

近畿宮崎県人会 会報 第72号
平成27年1月15日発行 年2回発行(通巻72号)
発行人: 飛田 敏隆 編集人: 鬼東 禎



近畿宮崎県人会 会長
飛田 敏隆
とび た とし たか

会員の皆様 新年あけましておめでとうございます。ご家族ともども希望に満ちたさわやかな新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

年末(12/14)の衆議院選挙では、自公政権が『景気回復この道しかない』とのキャッチフレーズのもと3分の2以上の議席を確保し、また12月21日の宮崎県知事選挙において河野知事が再選を果たされました。

さて近畿宮崎県人会は、宮崎県大阪事務所のご協力・ご指導のもと50余りの地域会・同窓会とも連携をとって、郷土愛に基づく親睦を図りながら宮崎県の発展に努めていきたいと願っているところです。

今年は近畿宮崎県人会創立65周年の節目の年で、これを機に更なる飛躍に繋げたいと考えていますので、引き続き皆様方のお力添えをよろしくお願い致します。そして記念総会・懇親会を6月21日にホテルヒルトン大阪で開催します。是非ご出席していただきたいと思ひます。

また毎年度の県人会活動として、近畿地区で開催される冬の各種駅伝、高校ラグビー、中学バレー、春夏の高校野球等々のスポーツ大会に対して物心両面からの応援を続けているところであります。皆様方と一緒に会場に向いて宮崎県勢の応援をしていきたいと思ひしております。

現在県人会には1400名余りの方々がある正会員又は準会員としてご入会いただいておりますが、今後とも更なる会員拡大に努めていく所存でございますので、会員の皆様におかれましては未加入の方々には是非入会のご紹介をして頂きますようお願い致します。

今年のふるさと訪問は4月に県西地区(都城、小林、えびの、三股)を訪問し、地元での交流会も予定しております。多数の参加を期待しております。

最後に皆様のご健勝ご多幸をご祈念申し上げ、新年のご挨拶と致します。



宮崎県知事
河野 俊嗣
こう の しゅん じ

謹んで新年のお慶びを申し上げます。

近畿宮崎県人会の皆様には、日頃から県政の推進につきまして温かい御支援、御協力を賜り、深く感謝申し上げます。

さて、我が国は人口急減・超高齢化という大きな課題に直面しています。本県は、真の地方創生を実現する「みやざきモデル」ととりまとめ、国の「まち・ひと・しごと創生本部」に提言しました。恵まれた環境や全国トップクラスの合計特殊出生率を踏まえ、人口減少の克服や景気回復等に向けて全力で取り組んでまいります。

一方、本県では、これまでの先人の努力の上に、着実に飛躍の芽が出始めています。

昨年3月、県民の長年の悲願であった宮崎から延岡までがついに一本の高速道路で結ばれ、「東九州の新時代」を迎えました。また、3つ目の国際定期航空路線として香港線の新設が決定したほか、「長崎がんばらんば国体」では「チームみやざき」の奮闘により、昭和54年の宮崎国体以降で最高の天皇杯19位と大躍進を果たしました。

本年は、こうした成果を礎に、直面する課題へも果敢に挑戦しながら、県民の皆様とともに、誰もが安心して暮らすことができ、将来に夢や希望を持てる地域づくりを進めてまいります。

今、本県は大きく羽ばたこうとしています。活力にあふれ、国内外に開かれた「みやざき新時代」を築いていくため、今後とも、皆様の声に真摯に耳を傾け、全力で取り組んでまいりますので、「ふるさと宮崎の応援団」として、引き続き、御支援と御協力をお願い申し上げます。

結びに、新しい年が、近畿宮崎県人会の皆様にとりまして希望に満ちた明るい年となりますよう、心からお祈り申し上げます。年頭のごあいさつといたします。

謹 賀 新 年

旧年中は格別のご厚情を賜り厚くお礼申し上げます。
今年もよろしくお願い申し上げます。



近畿宮崎県人会

会 長 飛田 敏隆
役 員 一 同



近畿地区の私たちは

ふるさと宮崎を

応援しています